クマと人の共存へ、ピッキオが導入

2代目ベアドッグ2頭

クマの追い払いなどを行うベアドッグ（クマ対策犬）2頭が10月8日夜、アメリカ・モンタナ州のベアドッグ育成機関から軽井沢のNPO法人ピッキオのもとに到着した。9日、ピッキオビジターセンターで行われた発表会で、2頭は長旅の疲れを感じさせない元気な姿を見せた。

アメリカのベアドッグ育成機関の代表、キャリー・ハントさんをはさんで左が田中さん、右が大嶋さん。犬は左がタマ、右がナヌック。

2頭は兄弟でメスの「タマ」とオスの「ナヌック」。2004年から2013年まで軽井沢で活動した初代ベアドッグ「ブレット」は大叔父にあたる。タマが繊細でスマート、匂いを嗅ぎ取るのが得意で、ナヌックは落ちついた性格で大きな吠え声だという。

タマとナヌックのハンドラー（飼育師兼訓練士）はそれぞれ、ピッキオクマ対策チームの田中純平さん、大嶋元さんが務める。2人は2頭と生活をともにし、クマの匂いの嗅ぎ分けや、より人に慣れるための訓練を積む。クマの追い払いや探索などの実務は来春から行う。現在、ピッキオが発信器をつけて追っているクマは軽井沢町周辺に30頭いるという。

ブレットのハンドラーでもあった田中さんは「ブレットが嫉妬するくらい、タマとより親密な関係を築きながら育てて行きたい。人間もハンドラーも、次の世代に繋いで行けるような役目も果たせたら」。大嶋さんは「新しい子どもができたよう。わくわくしている」と同時に戸惑いもあると思いを口にした。

別荘団体連合会からの要望書に町が回答

別荘地内の太陽光発電施設の設置を検討

今年9月9日付で町長へ提出した軽井沢別荘団体連合会からの要望書に対して、10月16日付の町長名で回答が送られた。要望は①太陽光発電施設の設置を第1種低層住居地域では不可に②軽井沢自然保護審議会の構成委員に別荘住民を2～3名増加③別荘地の敷地面積に対する樹木の伐採率を設定、という要望だった。これに対して①は「検討する」、②は「自然保護条例に基づき組織構成が決められているので不可」、③は「一定割合による規制では実情を反映することが難しいので現行通り」という回答だった。

同連合会事務局の奥山政明さんは「自然景観を大切にしたい気持ちは町民も別荘民も一緒だと思うので、決して無理な要望だとは思っていない。今後どのように町と協議できるか検討していきたい」と話した。

観光のあるべき姿探る「軽井沢観光懇談会」初開催

軽井沢町の観光に関わる団体、企業、行政の代表者が集まり、軽井沢の観光課題や地域づくりについて話し合う「軽井沢観光懇談会」の初会合が10月20日、町中央公民館で開かれた。様々な観点からあがった課題を共有し、観光のあるべき姿を探ろうと、軽井沢観光協会が呼びかけた。今年度中にあと2回（12月、2016年2月）会合を開き、同会を母体に来年度の創設を目指す『観光戦略会議』で、問題克服に向け行動に移していく考えだ。

初会合は30人が出席。観光の現状について感じていることなどを一人ずつが述べた。

参加者からは「今、別荘を訪れている多くは60～70代。次の世代が『コストかかるし処分しちゃおう』と、廃墟となった別荘が増えたら、その姿を見た観光客はどう思うか。別荘文化が軽井沢の魅力の核」。「リニア中央新幹線が開業すると、人の流れは激変する。軽井沢単体でなく長野広域、群馬、北陸地区も含めた広域連携で、強力な観光コンテンツを作るべき」などの意見があった。

NEWS DIGEST

■ 軽中生が赤ちゃんと触れ合い育児を体験

軽井沢中学校3学年が行う福祉体験学習のひとつ「子育て支援」体験が10月14日、軽井沢町老人福祉センターで開かれた。福祉体験学習は、多様な価値観に触れ、身近な人々と支え合いながら共生することを学ぶのが狙い。「子育て支援」には41名の生徒が参加し、母子約15組と交流した。「赤ちゃんと遊んだことが無かったので、最初は怖かった。育児の大変さを知ることができた」と軽中3年生の木村美郁さん。

■ 軽井沢警察署員、児童に万引き防止訴える

軽井沢警察署の生活安全・刑事課の署員2人が10月16日、中地区児童館を利用していた児童約80人に、少年が警察に補導される事例を寸劇にして紹介し、万引き防止を訴えた。少年2人が漫画を万引きし、店の人に見つかって警察に連れて行かれるまでを演じて見せた。2年生の児童は「万引きは泥棒と同じ。絶対にやらない」と感想を述べていた。

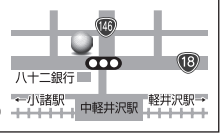
■ 北信ヤクルト販売、軽井沢署などと地域安全協定

東北信エリアに販売センター（30カ所）をもつ北信ヤクルト販売（長野市）は10月23日、軽井沢警察署と佐久警察署とそれぞれ「地域安全活動に関する協定」を結んだ。同社は警察署と連携し、業務活動の中で高齢者への声かけ、子どもの見守りに務める。北信ヤクルト販売の田渕輝男社長と小澤勇軽井沢警察署長、倉科淳佐久警察署長がそれぞれ協定書に調印。各署長からヤクルトの販売員に、業務中に携帯する身分証が交付された。

■ 10回目の「新そばまつり」に観光客ら行列

軽井沢そばの会（会員25人）は11月3日、軽井沢町役場駐車場で「新そばまつり」を開いた。2006年より毎年開いて10回目。軽井沢町大日向で採れたそばで打ったもりそば、かき揚げそば500食を販売し、観光客らが行列を作った。夫婦で訪れた東御市の小林傳（つたえ）さんは「そばの味がしっかりして、風味があってとても美味しい」ともりそばを味わった。会長の内藤功次朗さんは「これまで雨が降って成績の悪い日もあったけど、会のメンバーと毎年楽しみにして来てくれるお客さんのおかげで続けてこられた。元気な限り続けて行く」と話した。

楽ゴルフしませんか？
オープン記念キャンペーン
「軽井沢新聞を見た！」で入会金半額！（12月末まで）
会員募集中
日本プロゴルフ協会会員のティーチングプロがスイングの悩みの“本当の原因”をデータでやさしくご説明します。

回数制限無し！ボール打ち放題！
会員 ※1日一回、40分利用。
入会金 …… ¥5,000（税別）
練習会員 …… 月会費¥5,000（税別）
レッスン付き会員 … 月会費¥8,000（税別）
※画像や解析ソフトも使用
ジュニア会員 ※5才～高校生まで
入会金 …… なし
練習会員 …… 月会費¥4,000（税別）
※お好きな日時で1回40分打ち放題レッスン付き、月6回利用可能。
一般利用
練習のみ 40分 …… ¥1,000（税別）
レッスン付き 40分 …… ¥2,000（税別）
KiGS 軽井沢インドアゴルフスクール
TEL.0267-44-3227
〒389-0112軽井沢町中軽井沢6-5
営業時間 8:30～20:30 定休日 毎週木曜日
URL http://karuizawa-indoor-golf.co.jp


視力・聞こえ・健康
ビジョンステーション Vision® Station Since 1917
眼内レンズ挿入者におすすめ

軽井沢の生活を豊かにする
アクティブライフの必需品を県内最大規模・技術・品揃えで
軽井沢プレミアム商品券取扱加盟店
ヒアリング ステーション Hearing Station®
軽井沢で唯一の認定補聴器技能者の店

中軽井沢6-5
駅徒歩3分
営 10-19時
火曜定休
Buy 1 Get 1 !! ～11/30迄
お買い得キャンペーン
スマートワイヤレス補聴器
Halo Starkey Hearing Is Our Concern
秋の両耳・夫婦の日（11/22）キャンペーン（ご夫婦でも可）
ヘイロー/3シリーズ 110(i) 1台購入で2台目 無料
ヘイロー/3シリーズ 90(i) 1台購入で2台目70%OFF
ヘイロー/3シリーズ 70(i) 1台購入で2台目50%OFF
※ご夫婦の場合は同一機種限定となります。
iPhonと連携 失くしても探せる

フリー無線LAN
Vision Station メガネのコミヤマ
フリーコール 軽井沢 0800-888-3341 ☎ 0267-41-6373 http://www.eyeloveyou.jp
【JOA公認SS級認定眼鏡士】 【ノルディックウォーク公認指導員】 【認定補聴器技能者】